

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 I使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|--------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | (仮称)姫路市網干区和久プロジェクト | 階数 | 地上5F |
| 建設地 | 兵庫県姫路市網干区和久 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 市街化区域 | 平均居住人員 | 81人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 病院 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2026年12月 予定 | 評価の実施日 | 2026年3月2日 |
| 敷地面積 | 949㎡ | 作成者 | 株式会社 入船設計 入船 重光 |
| 建築面積 | 479㎡ | 確認日 | 2026年3月2日 |
| 延床面積 | 2,232㎡ | 確認者 | 株式会社 入船設計 入船 重光 |

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ★☆☆☆☆

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 88%
③上記+②以外の 88%
④上記+ 88%

(kg-CO₂eqe/年・m²)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|------------|---|--|
| 総合 | BPIm1.00以下や、ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。 | その他 特になし |
| Q1 室内環境 | 昼光率2.5%以上で室内環境の向上に配慮した。 | Q2 サービス性能 給排水配管の主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用とした。 |
| LR1 エネルギー | BPIm=0.86、高い断熱性能のある建築材を採用し建物の熱負荷抑制に配慮した。 | Q3 室外環境 (敷地内) — |
| | LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材の分別の容易性に取り組み、解体時におけるリサイクル促進に配慮した。 | LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される